

今年是最高学年の六年生になります。そこで①楽しみにしていること

②頑張ることを書きました。

①修学旅行で二つの府県に行けるので、いろんなことを学習できそうに楽しみ。

②自分が学校の規則を破らないようにがんばる。(青木 浩志)

①かわいい一年生が入学してくることに、下級生に優しく頼ってもらえる六年生になりたい。

②バレーボールのキャプテンと協力して強くてチームワークのよいチームを作りたい。(延東 豊)

①修学旅行で歴史と文化を学ぶこと。②委員会やクラブのリーダーとして頼りがいのある六年生としてがんばりたい。(金澤 愛)

①スキーが好きだから、冬にスキーをいっぱいするのが楽しみ。

②修学旅行でいろいろなことを勉強したい。(木村 正樹)

①歴史に興味があるから修学旅行で歴史についてよく学んで帰りたい。②低学年に優しくして、下級生に慕われる最高学年になりたい。(佐多真優美)

①いろんなものを見られるから、修学旅行が楽しみ。

②六年生になったら、自分の今までの記録をもっとのびしたい。(清水 愛華)

①前から奈良の大仏が見たかったから、修学旅行が楽しみ。

②けんかのない学校にしたい。年下も年上も関係ない、いい学校にしたい。(下西 輝幸)



五年生が育て見守ったりんごを収穫して、りんごの皮むき大会を行った時の写真です。

①修学旅行で京都と奈良に行くこと。②スキーの大会で六位までに入りたい。六年生になったら、低学年や中学生をうまく引っ張っていききたい。(赤代 未来)

①修学旅行が楽しみ。奈良には大仏があるし、京都には五重の塔があるから。

②スキーをがんばりたい。(野々上諒一)

①全員で一泊二日できるから、修学旅行が楽しみ。

②一年生を並ばせて、危険なことなく連れて行ってあげたい。(山崎 修吾)

①今年はずっとたくさん雪が降ったのでスキーをするのが楽しみ。

②四月になると新しく入学する一年生など、どの学年にも優しくできる最高学年になりたい。(山本那津実)

①修学旅行が楽しみ。

②漢字をたくさん読めるようにがんばりたい。(横林 祐也)

最後の文化祭

大原高校だより

11月12日(土)・13日(日)の両日、大原文化協会の協力により、大原高校最後の高翔祭(文化祭)を開催。美作市教育委員会大原分室の協力、校友会・黒谷川の自然を守る会などの地域の人々の温かい支援を受けての開催となった。

最後の高翔祭のテーマは「絆~Ohara high school FOREVER in our heart」。この「絆」を中心として11m×7m巨大な幕を全生徒と教職員で作成。全員の手形と名前の自署。校舎に文化祭の象徴として垂らした。

開会式直後の、武蔵二刀流太鼓の勇壮な演奏で開幕。講堂では、日頃の活動が偲ばれる文化協会の優れた展示。体育館では、練習を積み重ねられた芸能。どれも、素晴らしいものであり、高校生も感嘆していた。

高校の展示は、日頃の教育活動を披露する「今、大原高校」など。「大原高校回顧展」は、好評であった。模擬店は、校友会・旧職員・PTA・生徒などが多彩なメニューで出店。焼きそば・餅はすぐに売り切れる大盛況。模擬店での収益は5万円にものぼり、これは美作市社会福祉協議会へ寄付させていただく予定です。大原保育園の園児達の可愛い行列が現れ、みんなほっとした感を味わうが、引率の先生は大変だったでしょう。

12日は、NHKの取材。校歌をロック調のバンドで

演奏する軽音楽部に大変興味を示された。小椋星哉君のギター、福島祐輔君のドラム、福島舞さんのピアノ、寺尾あさみさんのベースとボーカルの4人組。元気な明るい演奏を収録。先日放映された。

庄巻は、13日の石井正弘県知事の来校でした。生徒会長の居安さんが、最後の文化祭への招待状を差し出したところ、知事が来校してくださった。

知事は、居安さんの案内で校内の展示を見学後、体育館の舞台に移動される。軽音楽部の校歌と「みどりの共和国合唱団」のコーラスを聞かれる。そして、中庭で模擬店で生徒が調理したカレーとオムソバをご賞味。一般の人の隣で、気さくに居安さんと校長と3人で会食された。

美作市長・西粟倉村長・美作市議をはじめ多くの皆さんに来校していただき、大にぎわいとなった。2日間で、延べ約2500名の方が来場された。

大原高校最後の文化祭。大原高校を惜しむ多くの人の応援と支援を受け、大成功となった。

「私達この学校に入学して良かった」という大きな文字の展示があったが、これが最もうれしかった。生徒に感謝。

(副校長 上原正之 11月22日記)